

高塩害地で65年の 耐久性を発揮!

タフコーティッドロープは、メッキと変性飽和ポリエステル樹脂塗装を合わせた重防食処理により高い耐食性を実現しました。高塩害地では65年、通常地では塩害地の2倍以上の耐久性を発揮します。



構造用タフコーティッドロープの種類と構造

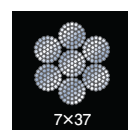


スパイラルロープ

- 主用途
- メインロープ ステアロープ

構成	ロープ径(mm)
1×19	14~25
1×37	20~35.5
1×61	28~45
1×91	40~56
1×127	45~63
1×169	60~80
1×217	75~100

(JIS G 3549, JSS II 04-1994)



ストランドロープ

- 主用途
- メインロープ ハンガーロープ
- ステアロープ

構成	ロープ径(mm)
7×7	9~35.5
7×19	16~56
7×37	40~56

(JIS G 3549, JSS II 03-1994)

※各ロープの諸元詳細については別冊の「構造用ワイヤロープ」技術資料をご参照ください。

周辺環境に合わせ、自由に着色ができますので景観保全にも効果的です。

推奨色	ダークブラウン 〔こげ茶〕	グレーベージュ 〔薄灰茶色〕	ダークグレー 〔濃灰色〕	オフグレー 〔薄灰色〕

強塩害地域での27年間暴露試験



設置時期:昭和63年(1988年)6月
 設置場所:三宅島暴露試験場
 撮影日:平成27年(2015年)6月

設置後6年経過

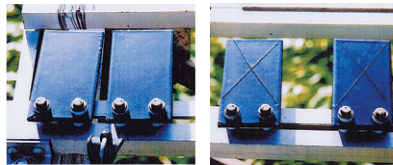


タフコーティッド

フッ素塗装

特殊ウレタン塗装

設置後16年経過



設置後27年経過

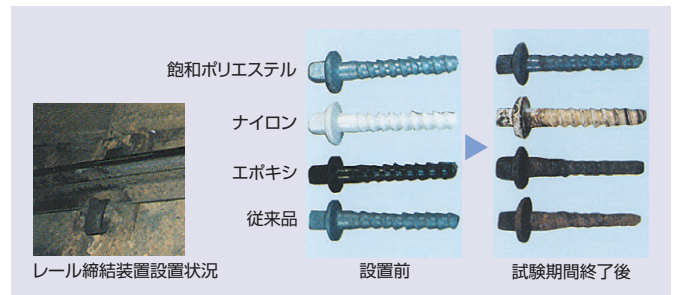


タフコーティッドは設置後27年を経過しても劣化がなく密着度も良好です。

JR耐食性試験

耐電食性比較試験

品名	レール締結装置 タイプレート取付ボルト
設置場所	電食多発線区
試験期間	平成元年6月～平成2年2月
試験材料	写真上から、飽和ポリエステル、ナイロン、エポキシ、従来品
試験結果	飽和ポリエステルは最も優れていた

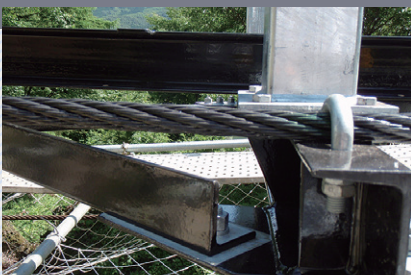


レール締結装置設置状況

設置前

試験期間終了後

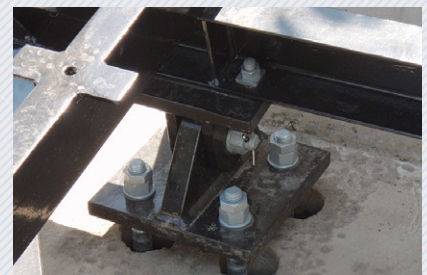
ロープ以外の部材にもタフコーティッド処理を施すことができます。



橋桁



橋桁



支承



東京製綱株式会社

本社 鋼構造ケーブル部

〒135-8306 東京都江東区永代2-37-28(湊澤シティプレイス永代) TEL.(03)6366-7733 FAX.(03)3648-7550

支店●札幌・盛岡・仙台・名古屋・大阪・九州 営業所●新潟・長野・北陸・広島・鹿児島 エンジニアリングセンター●東日本・関西・北九州

http://www.tokyorope.co.jp お問い合わせ●inquiry_bridge@tokyorope.co.jp

※本カタログに記載された仕様やその他の内容は、品質・性能向上等のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。